

公告 第 91 号  
平成 28 年 3 月 4 日

被保険者 各位

エイチ・アイ・エス健康保険組合  
理事長 和田 光

## 平成 28 年度収入・支出予算及び事業計画について

標記の件、平成 28 年 2 月 19 日開催の第 29 回組合会において議決されましたので、別添のとおりお知らせいたします。

以上

# 平成 28 年度 エイチ・アイ・エス健康保険組合の

## 予算と事業計画が決まりました

### 平成 28 年度の予算の概要

平成 28 年 2 月 19 日開催の第 29 回組合会において、平成 28 年度予算が承認されました。近年の当健保財政の傾向は、毎年度の医療費の増加（被扶養者増）や国への納付金の増加により『支出増』となっており、大変厳しい財政状況となっております。特に納付金として収める『高齢者支援納付金』が昨年度より、約 2 億円の大幅増という状態となり、健保財政を圧迫しております。またその他、医療費関連で被保険者及び被扶養者（家族）のけがや病気、出産関連に伴う医療費が、人数増加と共に漸増している現状です。この支出を賄う財源として、保険料率の引き上げやカフェテリアポイントの全廃を検討致しましたが、昨年来の消費税増加や景気不透明感に伴う影響と事業主の状況も考慮し、被保険者並びに事業主の負担増を回避するため、健保の財産を取り崩し対応する事と致しました。（健保財産：残高約 6 億、一般保険料率、カフェテリアポイント：共に現状維持）

しかしながら、今後も被保険者の平均年齢の上昇、被扶養者の増加、それに伴う医療費増大及び国への納付金（高齢者支援納付金）の増大に対応せざる得ない状態が予想され、来期、保健事業の縮小（カフェテリアポイントの廃止）及び健保独自の付加給付金の見直しや保険料率の改定をさせていただきます。被保険者及び被扶養者の皆様の健康を維持して頂くことが、皆様の生活のみならず、財政確保の近道となります。健康を保つための基本的な取組み（禁煙、食事バランス、定期的な運動、健康診断、ストレス軽減など）を行い、生活習慣の改善を一人一人が意識、実践して頂くよう切にお願い致します。

### 一般勘定

収入総額の 9 割超を占めるのが、事業主と被保険者の皆様に納めていただく保険料です。H28 年度は、保険料収入は、3%の伸びを見込んでおります。一方支出は、保険給付費と納付金のみで保険料収入の 78%を占めております。また保健事業費に関しては、平均年齢上昇に伴う 35 歳以上の人間ドック健診に伴う費用が増大すると見込んでおります。これら 3 つの支出で保険料収入額をオーバーするため、①27 年度の決算残金予定額を繰り越すこと、②財産からの積立金を取り崩して繰り入れること、で激増した高齢者納付金の支払に対応し収入不足分を補うことといたしました。

### 一般勘定の基礎数値

被保険者数	6,350 人
平均標準報酬月額	281,000 円
総標準賞与額	3,600,000 千円
保険料率	78/1000

収 入			支 出		
科 目	予算額 (千円)	被保険者 1 人当たり額 (円)	科 目	予算額 (千円)	被保険者 1 人当たり額 (円)
健康保険料	1,869,695	294,440	事務費	41,239	6,494
調整保険料	40,667	6,404	保険給付費	965,810	152,096
繰越金	30,000	4,724	法定給付費	926,978	145,981
繰入金	270,000	42,520	付加給付費	38,832	6,115
国庫補助金	305	48	納付金	778,645	122,621
特定健診等事業	3,370	531	保健事業費	370,000	58,268
財政調整事業交付金	10,000	1,575	還付金	305	48
			営繕費	500	79
雑収入	15,179	2,390	財政調整事業拠出金	40,667	6,404
合 計	2,239,216	352,632	その他	1,298	205
			予備費	40,751	6,417
			計	2,239,216	352,632

## 介護勘定

近年、40歳到達者の増加ペースが加速しているため、介護納付金が今年度も前年度比 20%増と引き続き高い伸び率となっております。これに対し、一人当たりの保険料収入額は年々低下している状態です。介護保険料率は、H27 年度同様 **16/1000** にて対応します。(H27 年度に 3%の引き上げ実施済み)

次年度以降も、国への納付金次第にて保険料率を調整していく方向です。

### 介護勘定の基礎数値

第 2 号被保険者数	1,584 人
第 2 号被保険者たる被保険者数	1,140 人
平均標準報酬月額	355,000 円
総標準賞与額	1,100,000 千円
保険料率	16/1000

## 収入

科目	予算額 (千円)	介護保険第 2 号被保険者たる被保険者等 1 人当たり額
介護保険収入	95,302	83,598
繰入金	1	1
雑収入他	2	2
合計	95,305	83,601

## 支出

科目	予算額 (千円)	介護保険第 2 号被保険者たる被保険者等 1 人当たり額
介護納付金	88,000	77,193
介護保険料還付金	20	18
積立金	7,285	6,390
合計	95,305	83,601

## 平成 28 年度の事業計画

### 平成 28 年度に実施予定の保健事業

- ① カフェテリアメニューによる保健事業の実施  
カフェテリアポイントを 24,000P 付与
- ② 人間ドック (35 歳以上の本人とその被扶養者)
- ③ 生活習慣病健診 (30 歳以上の本人とその被扶養者)
- ④ 簡易生活習慣病健診 (30 歳未満の本人と被扶養者)
- ⑤ WEB 医療費通知の実施
- ⑥ インフルエンザ予防接種費用の補助
- ⑦ 24 時間電話健康相談の実施
- ⑧ メンタルヘルスの相談サービスの実施
- ⑨ 出産のあった被保険者及び被扶養者に育児冊子の配布
- ⑩ メタボリック予防対策事業の実施  
(データヘルス計画実施)  
特定健診・特定保健指導の実施
  - ・ 40 歳～74 歳の被保険者本人だけでなく、家族である被扶養者の方も全額補助対象です。
  - ・ 健診の結果、内臓脂肪型肥満 (メタリックシンドローム) と言われる脂質異常、高血圧、高血糖の方を対象にそのレベルに応じた保健指導が行われます。(40 歳未満の方も、ご希望があれば、対応いたします。)
- ⑪ メンタルヘルス予防対策
- ⑫ 禁煙推進への取組み
- ⑬ 付加給付『出産手当金付加金、出産育児一時金付加金』

### 保険料率

- ① 健康保険料 : **78/1000** (据え置き)
- ② 介護保険料 : **16/1000** (据え置き)

### その他特記事項

#### ★今年度の注力事業

- ・メタボリック予防対策
- ・生活習慣病改善策  
(データヘルス計画及び特定保健指導率向上)
  - ーメタボの対策の情報共有・見える化
- ・ジェネリック医薬利用促進、啓蒙
  - ー現在の WEB 医療費通にて差額の通知

#### ★28 年度 健診受診期間 4 月よりスタート (受診可能)

#### ★29 年度以降の検討見直し予定の事業

- ・カフェテリアプラン (全廃)
- ・付加給付制度の見直し (出産手当金等)  
=> 支出に関わる事業の調整、見直しなど  
『国への納付金 (高齢者納付金) 対応策として』